

言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った  
社会科の授業実践例

尾道市立重井中学校

- 1 学年・単元名 第1学年 中世の日本「鎌倉時代」
- 2 本時の目標 鎌倉時代の新しい仏教を開いた開祖や建築物・彫刻・文学作品を残した人物を調べ、その底流に流れている無常観が、鎌倉文化の特色であることに気づかせる。
- 3 本時の工夫点 歴史上の人物調査を課題として与え、調査に当たっては、ていねいな個人指導を行う。言語技術を高めるために、多面的・多角的に考察することを中心に指導したい。また、調査したことを発表させるとき、言語技術を意識させることで、根拠をもとに表現する技術を高めたい。
- 4 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平安文化を振り返る ・平安時代にはどんな仏教が起こったかを振り返る。</li> <li>2 鎌倉仏教の開祖を知り、鎌倉仏教の共通点を考える。 ・鎌倉仏教の開祖について、事前調査を発表する。 法然 親鸞 日蓮 道元 ・鎌倉仏教に共通する特色を考える。</li> <li>3 鎌倉仏教が急速に広まった理由を考える。</li> <li>4 鎌倉文化の代表的人物を知る。 ・鎌倉文化の代表的人物について、事前調査を発表する。 運慶・快慶・琵琶法師</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その教えが難解であったため、人々には広まらなかったことを思い起こさせる。</li> <li>・生徒の発表態度に注意する。</li> <li>・念仏・題目・座禅について補足説明をする。</li> <li>・平安時代の仏教と鎌倉仏教の違いに注目させる。</li> <li>・東大寺南大門金剛力士像について補足説明をする。</li> <li>・「平家物語」が伝えようとしていることについて気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表内容について考察している。〔観察〕</li> </ul>
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;">5 鎌倉文化の特徴を考える。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>情報を分析する技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前調査の発表を根拠にして文化の特徴を考える。</li> </ul> </div>	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;">6 鎌倉文化の特徴について発表する。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>受け答えをする技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠をもとにわかりやすく発表する。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の特徴をとらえている。〔観察〕</li> </ul>
<ol style="list-style-type: none"> <li>7 鎌倉文化について整理する。 ・素朴さ、力強さ、無常観</li> </ol>		
<ol style="list-style-type: none"> <li>8 学習の振り返り ・学習内容をまとめる。</li> </ol>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教や文化の特徴をとらえている。〔ノート〕</li> </ul>